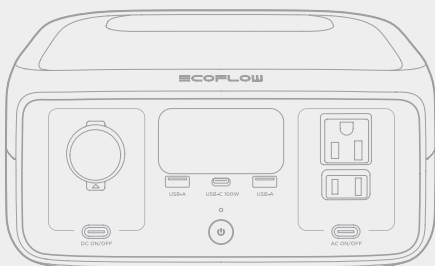


ユーザーマニュアル

V1.0



EcoFlow RIVER 3 (230)

- * お買い上げいただきありがとうございます。
- * ご使用前にこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。
- * また、ご使用にあたり専用アプリケーションをインストールすることをお勧めします。
- * このユーザーマニュアルは随時更新されますので、最新版は公式 Web サイトをご覧ください。

🔍 <https://www.ecoflow.com/support/>



EcoFlow アプリ



マニュアル

目次

- 1 安全ガイド
- 1 免責事項
- 1 安全上のご注意
- 2 仕様
- 3 パッケージの内容
- 3 概要
- 3 外観
- 4 液晶画面
- 6 はじめに
- 6 電源のオン / オフ
- 6 電化製品への電力供給
- 8 ポータブル電源の充電
- 9 ポータブル電源の管理
- 9 EcoFlow アプリのダウンロード
- 10 EcoFlow デバイスの紐づけ
- 10 その他の機能
- 10 X-Boost
- 11 EPS 機能
- 11 お手入れ

安全ガイド

Ⅰ 免責事項

本製品ドキュメントを読みいただき十分ご理解いただいた上で本製品をご使用ください。お読みになった後は、保管に必要ときに参照してください。不適切な使用は、お客様もしくはお客様以外の方への重大な傷害、または製品の破損もしくは財産上の損失の原因となることがあります。本製品を使用すると、ユーザーは本ドキュメントの条件および内容を理解した上で、承認し、受諾したものとみなされます。本製品の使用において本製品ドキュメントに関連するすべてのドキュメントについて、EcoFlowは一切の責任を負わないものとします。法律および規則を遵守の下で、EcoFlowは、本ドキュメントおよび本製品に関連するすべてのドキュメントについて、その最終解釈の権利を留保します。本ドキュメントは、予告なしに、変更（更新、改定、終了）されることがあります。EcoFlowの公式 Web サイトにアクセスして最新版の製品情報をご確認ください：<https://www.ecoflow.com/>

Ⅱ 安全上のご注意

輸送

1. 本製品を激しい衝撃、振動にさらしたり、または激しく落下させたりしないでください。強い衝撃を受けた場合は、直ちに本製品の使用を中止し、電源を切ってください。
2. 本製品を飛行機内に持ち込まないでください。

使用環境

3. 本製品を火気や加熱装置などの熱源の近くで使用しないでください。
4. バッテリーを低気圧環境下に置かないでください。引火性液体や気体の漏洩または爆発の危険性があります。
5. 本製品を液体でぬらしたり、液体に浸したりしないでください。雨が降っている場所または水辺の近くなどの湿った環境下で本製品を使用する場合は、防水バッグで保護してください。
6. 本製品の仕様で定められた環境温度要件に従って、本製品を使用または保管してください。極端な高温または低温による、本製品の劣化や損傷、または身体への危険を回避してください。
7. 本製品を強い静電気や磁界のある環境で使用しないでください。
8. 本製品に、お子様やペットが触れないようにしてください。本製品をお子様やペットの近くで使用する場合は、お子様から目を離さないでください。
9. 本製品を、煙霧、煙、蒸気、ほこりから遠ざけてください。
10. 本製品は、整然としている、乾燥した、通気性のよい場所に保管してください。

動作

11. 本製品を、お客様ご自身で分解、修理、改造しないでください。修理については、EcoFlow カスタマーサービスまでお問い合わせください。
12. 修理やメンテナンスを行う前に、必ず本製品をすべての外部電源から取り外してください。
13. 電源プラグとコードの損傷を防ぐため、本製品を取り出すときは、コードではなくプラグを引っ張ってください。
14. 先の尖ったもので本製品に穴をあけないでください。
15. 本製品内に指や手を入れないでください。
16. 短絡を避けるため、ワイヤーなどの金属を本製品に挿入しないでください。
17. 動作中は、本製品の放熱システムをふさいだり、妨げたりしないでください。
18. 正規品または推奨品以外の構成部品やアクセサリを使用しないでください。交換については、EcoFlow にお問い合わせください。
19. 損傷したコードやプラグを繋いで本製品を操作しないでください。
20. 本製品の上に他の重い物を載せないでください。
21. 本製品は安定した平らな面に設置してください。本製品の故障または転倒による、デバイスの損傷または人身傷害を回避してください。
22. 柔らかい乾いた布で本製品の汚れを拭き取ってください。
23. **AC 待機時のヒント：**ポータブル電源の AC 出力ポートは、一定時間使用されていない場合、自動的にオフになります。冷蔵庫やエアコンなどの断続的な負荷に接続されている場合、この機能が作動することがあります。薬品、ワックス、生鮮食品、その他の貴重なアイテムを冷蔵庫で保管するなど、重要な用途に継続的な電力供給を確保するためには、EcoFlow

アプリでポータブル電源の AC タイムアウト間隔を「常時オン」に設定してください。さらに、ポータブル電源の電力状況を定期的に確認することもお勧めします。

24. **医療機器の制限：**この製品は、生命維持を目的とした医療機器、例えば医療用の人工呼吸器（病院用 CPAP: 持続的陽圧呼吸療法）や人工肺（ECMO: 体外膜型人工肺）などの電源供給を目的としていません。他の医療機器に使用する予定がある場合は、まずその機器の製造元に相談し、外部電源の使用に制限がないことを確認してください。
25. **医療機器への干渉：**ポータブル電源製品は使用時に電磁界を発生し、ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器などの医療用インプラントや個人用医療機器の正常な動作に影響を与える可能性があります。これらの医療機器を使用している場合は、本製品の使用上の制限について、まずその機器のメーカーにお問い合わせください。医療用インプラント（ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器など）を使用している場合の基本的な対策は、それらのインプラントと本製品との距離を十分に確保することです。
26. **アースの説明：**本製品はアースする必要があります。誤動作や故障が発生した場合、アースにより最小抵抗の電流経路ができ、感電のリスクが低減されます。安全保護のために、EcoFlow 製品には、アース線とアースプラグが付いた電源コードが付属しています。アースプラグは、使用する国・地域の法律および条例に従って適切に設置およびアースされているコンソントに挿す必要があります。
警告 - 感電の恐れがあるため、アース線は適切に接続してください。以下のような状況では、本製品に付属のプラグを調整せずに、有資格の電気技師にお問い合わせください。
- 本製品が適切にアースされているかどうかははっきりしない場合
- 本製品に付属するプラグがコンソントに合わない場合
27. **感電の危険：**活線部品や活線配線、あるいは内部に活線部品や活線配線を含む可能性のあるもの（建物の壁など）を切断したり、それらにアクセスしたりするため電動工具の電源として本製品を使用しないでください。
28. **修理施設でのご使用：**車両修理センター、修理工場、修理が行われるその他の場所でも本製品を使用する場合は、本製品を床に置いたり、床から 457 mm (18 in) 未満の高さに置いたりしないでください。
29. 損傷または改造したバッテリーパックや機器は使用しないでください。損傷または改造したバッテリーは、予期しない動作をして、火災や爆発、けがにつながる恐れがあります。
30. 長期間保管する場合は、3 か月ごとに充電してください（最初に 0% まで放電し、次に 60% まで充電します）。6 か月以上充電または放電しない場合、本製品は保証の対象外となります。

緊急の場合




1. 緊急の場合は、本製品に触れる前に、絶縁手袋を着用するなどの予防措置をとってください。
2. 本製品が濡れている場合は、直ちに使用を中止し、以降の運転または電源の投入をお控えください。安定した水の入らない通気性のよい場所に移して、EcoFlow カスタマーサービスにお問い合わせください。
3. 本製品が水中に落下した場合は、安定した水の入らない通気性のよい場所に移動させて、本製品が完全に乾くまで近づかないようにしてください。乾かした製品を再度使用しないでください。地域の法律および規則に従い適切に廃棄する必要があります。
4. 製品が発火した場合は、水または水ミスト、砂、ファイヤーブランクート、乾燥粉末、二酸化炭素消火器の順で消火器を使用することをお勧めします。その後、地域のバッテリーの廃棄とリサイクルに関する法律および規則に従って、本製品を処分してください。

リサイクルおよび廃棄

1. 重大な損傷がある、故障した、またはバッテリーが寿命となった本製品は、適切に廃棄またはリサイクルしてください。
2. 本製品にはバッテリーが含まれています。地域のバッテリーの廃棄とリサイクルに関する法律および規則に従って、本製品を処分してください。環境汚染および安全上の問題を避けるため、家庭ゴミとして処分しないでください。
3. 可能であれば、本製品を処分する前にバッテリーを完全に（容量 0% まで）放電させてください。可能でなければ、バッテリーのリサイクルボックスにそのまま入れてください。そのかわりに、適切な取り扱いについて、専門のバッテリーリサイクル業者にお問い合わせください。

本書は大切に保管すること

仕様

一般	
モデル名	EF-RV-H01-1
正味重量	約 3.4 kg（7.5 lbs）
サイズ (W × D × H)	約 255 × 212 × 113 mm (10.04 × 8.35 × 4.45 in)
出力	
AC 出力波形	純正弦波
AC 出力 (放電のみ)	100V ～ 50/60Hz、合計 300W
AC 出力 (バイパスモード)	100-120V ～ 50/60Hz、合計 300W
USB-A 出力	5V  2.4A、最大 12W（ポートあたり）、合計 24W
USB-C 出力	5/9/12/15/20V  5A、最大 100W
DC 出力	12.6V  10A、最大 126W
合計出力電力	550W
入力	
AC 入力	100-120V ～ 50/60Hz、最大 6.5A
ソーラー入力	11-30V  8A、最大 110W
車両入力	12/24V  8A、最大 100W
バッテリー情報	
定格容量	230Wh、19.2V  12.0Ah
セルタイプ	LFP（LiFePO4）
サイクル寿命	バッテリーは、25°C（77°F）、0.5C/0.5C で 3,000 サイクル後、SoH（State of Health）80% 以上を維持
保護タイプ	過電圧保護、過負荷保護、過熱保護、短絡保護、低温保護、低電圧保護、過電流保護
環境温度	
最適動作温度	20°C ～ 30°C（68°F ～ 86°F）
充電温度	0°C ～ 45°C（32°F ～ 113°F）
放電温度	-10 ～ 45°C（14°F ～ 113°F）
保管温度	-10 °C ～ 45 °C（最適温度：20°C ～ 30°C） 14 °F ～ 113 °F（最適温度：68°F ～ 86°F）
通信機能	
方式	Wi-Fi、Bluetooth
Wi-Fi (2.4G)	周波数 2,412 ～ 2,472 MHz/2,422 ～ 2,462 MHz
	最大出力電力 2.921 mW/MHz
Bluetooth	周波数 2,402 ～ 2,480 MHz
	最大出力電力 3.67 mW
その他	
動作高度	≤ 2000 m

- ※ 本製品の充電・出力は外気温ではなく実際のバッテリー温度によります。
- ※ 本製品のデザインおよび仕様等に関しましては品質改良のため予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

パッケージの内容

※ 不足や破損がある場合、EcoFlow カスタマーサービスにお問い合わせください。



EcoFlow RIVER 3 (230)



AC 充電ケーブル



車載充電ケーブル



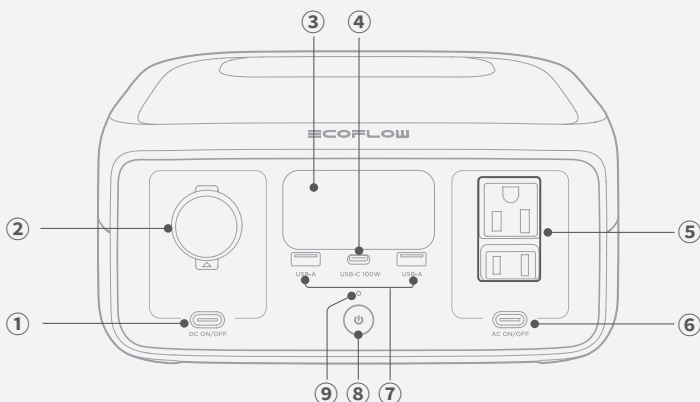
ユーザー マニュアル

および保証書

概要

Ⅰ 外観

※ 以下の画像は参考用です。製品の外観は地域やバージョンによって異なる場合があります。



① DC 出力スイッチ

② DC 出力ポート

③ 液晶画面

④ USB-C 出力ポート

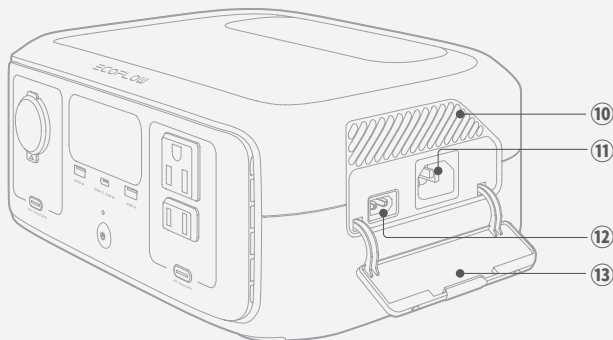
⑤ AC 出力ソケット

⑥ AC 出力スイッチ

⑦ USB-A 出力ポート (x2)

⑧ 主電源ボタン

⑨ 主電源インジケーター



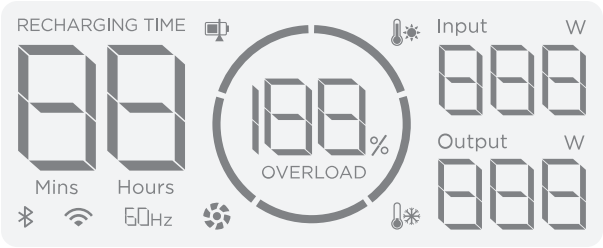
⑩ 排熱口

⑪ AC 入力ポート

⑫ シガーソケット / ソーラー入力ポート

⑬ 保護カバー

液晶画面



アイコン	意味	アイコン	意味
RECHARGING TIME 00 Mins Hours	充電 / 放電の残り時間	Input W 000	合計入力電力
100% OVERLOAD	バッテリーレベル	Output W 000	合計出力電力
🔋	放電 / 充電レベル制限	🌡️☀️	高温警告
🌀	ファンの状態	🌡️❄️	低温警告
📶	Bluetooth 接続	📶	Wi-Fi 接続
60Hz	AC 出力周波数 *	OVERLOAD	過負荷警告

*AC 出力周波数を家電製品に合わせて設定してください。まず、AC 出力をオフにしてから、AC 出力スイッチを 10 秒間長押しして周波数を切り替えます。また、EcoFlow アプリを使用して周波数を切り替えることもできます。

エラーメッセージ

アイコン点滅	問題	解決方法
	バッテリー放電高温	本製品の使用を停止してください。通気性のよい場所に移動し、熱源から離してください。製品の温度が通常レベルに下がると、エラーメッセージが消えます。
 RECHARGING TIME	バッテリー充電高温	
 60Hz	AC 放電高温	
 60Hz RECHARGING TIME	AC 充電高温	
	バッテリー放電低温	本製品をより温かい場所に移動してください。本製品の温度が通常レベルに上がると、エラーメッセージが消えます。
 RECHARGING TIME	バッテリー充電低温	
 60Hz	AC 放電低温	
 60Hz RECHARGING TIME	AC 充電低温	
OVERLOAD 60Hz	AC 放電過負荷	AC 出力ポートに接続されているデバイスを取り外してください。エラーメッセージが自動的に消去されたら、本製品をもう一度使用して下さい。
OVERLOAD 60Hz RECHARGING TIME	AC 充電過負荷	AC 充電ケーブルを取り外してください。エラーメッセージが自動的に消去されたら、AC 充電ケーブルを接続してもう一度本製品を使用して下さい。
	ファンの詰まり	接続されているすべての充電ケーブルを取り外し、本製品をオフにしてください。本製品を再度使用する前に、廃熱口を塞いでいる異物がないか確認し、除去してください。
60Hz	内部通信障害	本製品の使用を停止してください。接続されているすべての充電ケーブルを取り外し、本製品をオフにしてください。1分待ってから本製品の電源を再度オンにしてください。

※ エラーメッセージと解決方法の詳細については、EcoFlow アプリを参照してください。問題が解決しない場合、直ちに本製品の使用を停止し（充電または放電を試さないでください）、EcoFlow カスタマーサービスにお問い合わせください。

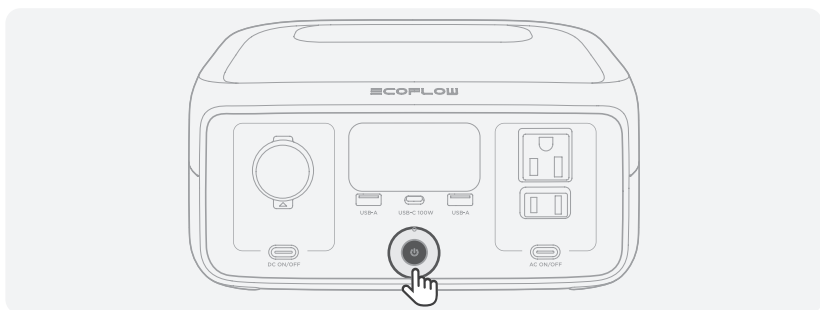
はじめに

電源のオン / オフ

電源オン：主電源ボタンを短押しします。液晶画面が点灯し、主電源インジケーターが白色で点滅します。

電源オフ：画面に「OFF」と表示されるまで、主電源ボタンを約3秒間長押ししてください。その後、画面と主電源インジケーターがオフになります。

液晶画面のオン / オフ：本製品の電源をオンにした後、主電源ボタンを短押しすると液晶画面をオン / オフすることができます。

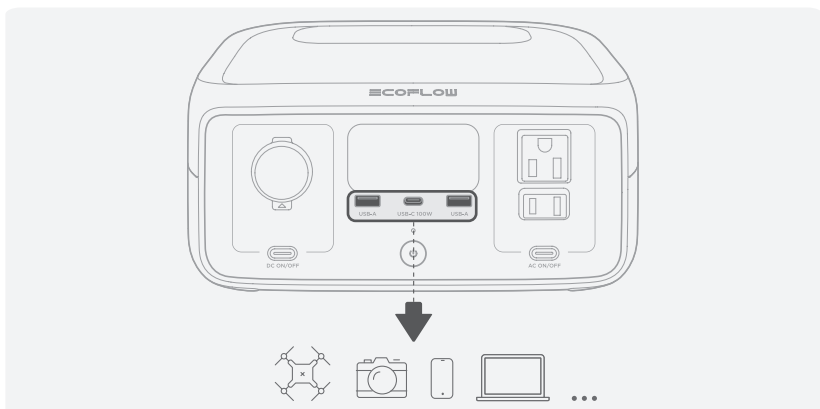


- ※ 電源を入れた本製品を5分間使用しないと、液晶画面がオフになり、休止状態になります。
- ※ EcoFlow RIVER 3 (230) の充電中は、先に充電ケーブルを抜かないと、主電源ボタンを長押ししてもオフになりません。

電化製品への電力供給

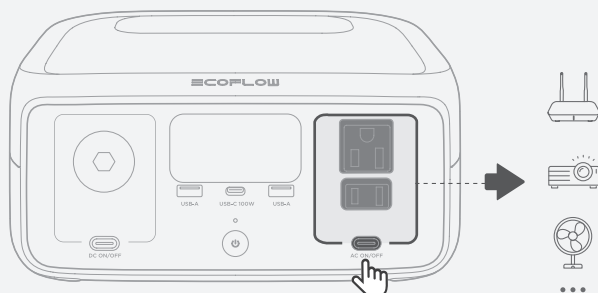
USB 出力ポート経由

本製品の電源をオンにした後、ご利用のUSBデバイスを本製品のUSBポートに直接接続して充電します。



AC 出力ソケット経由

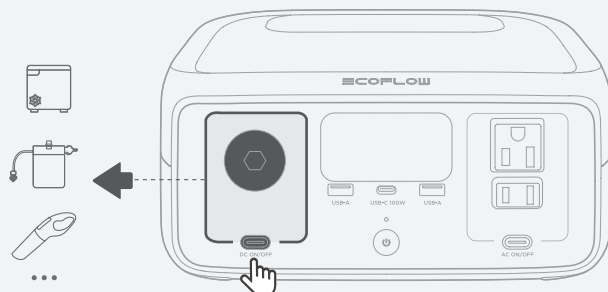
AC 出力ポートのオン / オフは、AC 出力スイッチを 1 回短押しします。



※ AC 出力ポートを使用するときは、接続されているすべての電化製品の合計電力が、ポートの定格電力より小さいことを確認します。(X-Boost モードでの電気製品の電力制限については X-Boost 機能の紹介ページをご確認ください)

DC 出力ポート（シガーライターポート）経由

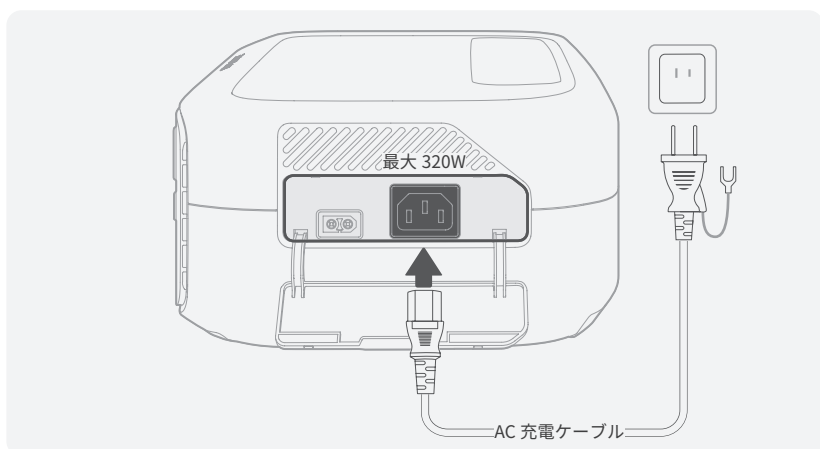
DC 出力ポート（シガーライターポート）のオン / オフは、DC 出力スイッチを 1 回短押しします。



ポータブル電源の充電

AC 充電（グリッド充電）

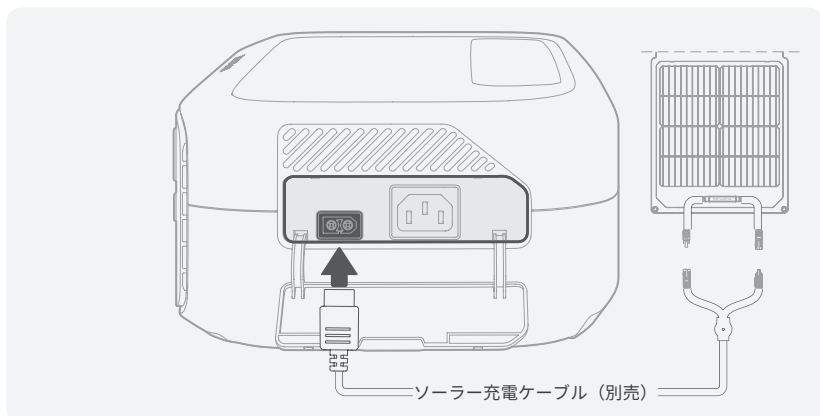
パッケージに含まれている AC 充電ケーブルを使用して、本製品の AC 入力ポートを壁のコンセントに接続します。



- ※ AC 充電には、本製品を容量が 10A 以上のコンセントに接続し、コンセントの作用電流が常に 10A 以上になるように確約することを推奨します。
- ※ AC 充電には、パッケージに含まれている AC 充電ケーブルを使用し、延長ソケットを使用せずに直接壁のコンセントに挿入してください。

ソーラー充電

ソーラー充電ケーブルを使用して本製品のソーラー入力ポートをソーラーパネルに接続します。



- ※ ソーラー充電ケーブル（XT60i ソーラー充電ケーブル）とソーラーパネルはパッケージに含まれていません。

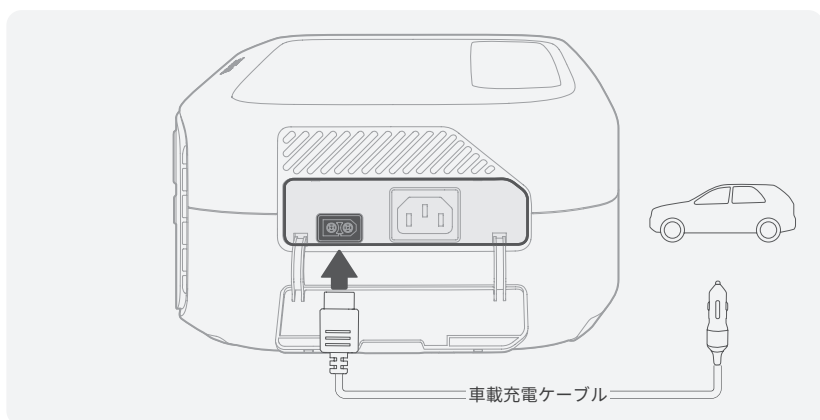
- ※ 本製品の充電に EcoFlow ソーラーパネルを使用するときは、ユーザーマニュアルの説明に従って接続してください。
- ※ 製品の損傷を避けるため、ソーラーパネルを接続する前に、ソーラーパネルの出力電圧が 30V 未満であることを確認してください。

シガーソケット充電

パッケージに含まれている車載充電ケーブルを使用して、本製品の車両入力ポートを車両のシガーソケットに接続し、本製品を充電することができます。本製品は 12V/24V のシガーソケット充電と最大充電電流 8A に対応しています。

カーバッテリーが不足して車両を始動できなくなることがないように、シガーソケット充電を開始する前に、始動させてください。また、車載充電ケーブルがシガーソケットにしっかり接続されていることを確認してください。

EcoFlow は、指示に従わなかったことから生じるいかなる損失または損害についても責任を負いません。



ポータブル電源の管理

■ EcoFlow アプリのダウンロード

EcoFlow では、デバイスの管理用にコンパニオンアプリを提供しています。このモバイルアプリケーションを使用して次のことができます：

- どこにいても、EcoFlow デバイスをこれ 1 つでコントロールできます。
- リアルタイムで更新される電力消費の詳細をシームレスに監視できます。
- さまざまなカスタマイズ可能なオプションを使用して、お客様専用のエネルギー計画を作成できます。
- アプリ内のトラブルシューティングとファームウェアの更新をすばやく利用できます。



EcoFlow アプリ

QR コードをスキャンするか、<https://download.ecoflow.com/app> でダウンロードします。

■ EcoFlow デバイスの紐づけ

EcoFlow アカウントの登録が完了したら、ご利用の EcoFlow デバイスをアカウントに紐づけし、デバイスの設定にリモートからアクセスできるようにします。

新しい EcoFlow デバイスの紐づけ方法：

1. ご利用のスマートフォンで Bluetooth をオンにします。
2. EcoFlow アプリにアクセスし、EcoFlow アカウントにログインします。
3. [デバイスの追加] ボタン、または右上隅にある [+] アイコンをタップして、新規の EcoFlow デバイスを検索します。
4. ご利用の EcoFlow デバイスを選択し、ポップアップの指示に従ってデバイスの紐づけと Wi-Fi 設定を完了します。

その他の機能

■ X-Boost

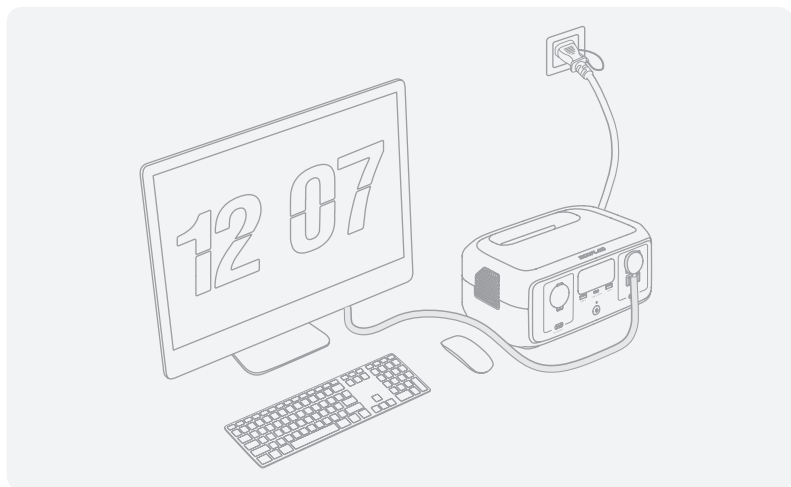
本製品は X-Boost に対応しています。過負荷保護による動作障害を引き起こすことなく、定格が最大 450W のデバイスに電力を供給できます。X-Boost 機能を使用する場合は、次のヒントにご注意ください。

1. X-Boost 機能はデフォルトでオンになっています。EcoFlow アプリで本機能のオン/オフを切り替えることができます。
2. X-Boost 機能は、電圧保護機能付きの機器（精密機器など）には適していません。
3. X-Boost 機能は、暖房機器やモーター駆動機器により適しています。テストを行い、ご利用の機器が X-Boost に対応しているか確認してください。
4. ポータブル電源がバイパスモード*の場合、X-Boost 機能は利用できません。

* バイパスモード：ポータブル電源が商用電源に接続され、ポータブル電源の AC ソケット部分からデバイスに電力を供給している場合、デバイスはポータブル電源ではなく商用電源から電力を受け取ります。

EPS 機能

本製品は非常用電源（EPS 機能）をサポートしています。AC 充電ケーブルでグリッド電源を本製品の AC 入力ポートに接続した場合、AC 出力ポートを介して電化製品に給電できます（この場合、AC 電力はポータブル電源ではなく、グリッドから給電されます）。突然の停電の場合、本製品は 20 ミリ秒以内にバッテリー駆動の給電モードに自動的に切り替えることができます。



無停電電源装置（UPS）の基本機能として、EPS 機能は 0 ミリ秒の切り替えには対応していません。データサーバーやワークステーションなど、0 ミリ秒の無停電電源装置（UPS）を必要とする機器に、本製品を接続しないでください。この機能を使用する前に、互換性をテストして確認してください。過負荷保護の作動を回避するため、一度に 1 台のデバイス（最大電力 300W 未満）のみ給電し、同時に複数の電化製品を使用しないことを推奨します。EcoFlow は、指示に従わなかったことから生じるいかなる機器の故障やデータの損失について責任を負いません。

お手入れ

1. 安全のため、45°C 以上、または -10°C 以下の温度で本製品を長期間保管しないでください。
2. 長期間保管する場合は、本製品を 3 か月ごとに充放電してください（先に 0 % まで放電させてから、60 % まで充電します）。6 か月以上充電または放電しない場合は保証の対象外となります。
3. 製品のアイドリング状態が長すぎてバッテリー残量が非常に少ない場合、ディープスリーププロテクションモードになります。そうなった場合は、充電してからご使用ください。

